

日程 2024  
7/12 (金) ○ ガイダンス、レクチャー  
8/7 (水) ○ 素材集め、エスキス  
8/8 (木) ○ エスキス、中間講評会  
8/9 (金) ○ 制作、最終講評会

場所 広島工業大学  
広島市佐伯区三宅 2-1-1  
イノベーション・ハブ・ひろしま Camps  
広島市中区紙屋町 1-4-3 エフ・ケイビル1F

定員 15名程度



## DEMO.lab WORKSHOP

映像による都市・建築の表現

# ワークショップ@広島 まちを歩いて 映像を作ろう

〔主催〕 DEMO lab.

〔協賛〕 株式会社 増岡組

〔協力〕 広島工業大学杉田宗研究室、  
一般社団法人オープン教育研究所

DEMO.lab ワークショップでは、  
高校生と大学生を対象に、  
各々が都市をフィールドワークする中で  
問いを立て、対話を通して映像を作ります。  
その一連の過程において参加者は、  
映像で都市の断片を切り取りそれらの間に  
新たな相互関係を築くことによって、  
都市・建築を表現します。



DEMO.lab

建築家と教育の専門家によって 2013 年に立ち上げられた DEMO.lab は、映像による都市・建築の表現を高校生や大学生とワークショップを行うことによって探究しているグループです。  
代表 小野淳（建築家）



DEMO.lab HP

SOCIAL RESILIENCE COMPANY  
MASUOKA

増岡組

建設業を始めてから115年あまり。増岡組は、建設工事を通じて、ひとびとの安全・安心・快適な暮らしの実現と、社会基盤のレジリエンス向上に貢献します。



増岡組HP

登場人物

まず始めに登場人物とその役割を紹介します

メンバー

ワークショップのメインキャラクター。映像作品をフィールドワークとディスカッションを繰り返すことによって作ります。ディスカッションとレビューではプレゼンターとコメンテーターの役割を果たします。



チューター

ワークショップのオペレーター。映像作品を制作する上で必要なことを指導します。ガイダンスではレクチャー、ディスカッションとレビューではファシリテーターの役割を果たします。



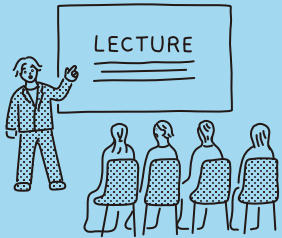
ゲスト

ワークショップのサポーター。映像作品について批評しその理由などを説明します。ディスカッションとレビューではコメンテーターの役割を果たします。



ワークショップの流れ

① ガイダンス



メンバーは、まち（物事）を普段とは違う視点で捉えるためのルールの作り方について、チューターからレクチャーを受け、自分の思うところはなんなのか考えていきます。

② フィールドワーク（漂流）



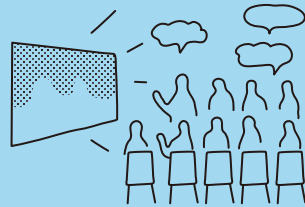
メンバーは、自分の思うところにしたがって映像でまちの断片（要因）を切り取っていきます。「自分の思うところにしたがって」とは「自律」という言葉に置き換えることができます。自律とは他からの支配・制約など受けずに、自分自身で立てた規範にしたがって行動することを意味します。

③ ディスカッション（集合）



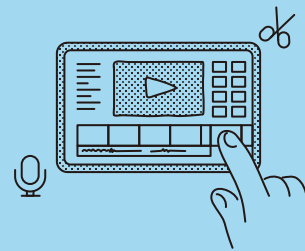
メンバーは、フィールドワークで撮ってきた映像を使ってプレゼンテーションをします。チューター、ゲスト、他のメンバーのコメントを受け、自分の思うところは何かをはっきりさせていきます。

④ レビュー（中間講評会）



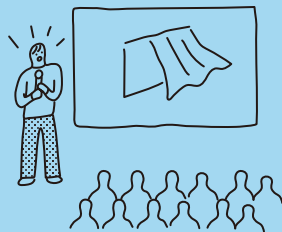
メンバーは、これまでのプロセスをふまえてひとまとまりにした映像を使ってプレゼンテーションをします。チューター、ゲスト、他のメンバーのコメントを受け、自分の思うところがどのように映像と関係を結んでいるのか確認していきます。

⑤ エディティング（編集）とディスカッション（集合）



メンバーは、レビューのためにひとまとまりにした映像をベースにしてエディティングをしていきます。ディスカッションでは、エディティングした映像を使ってプレゼンテーションをします。チューター、ゲスト、他のメンバーのコメントを受け、自分の思うところとエディティングした映像が互いにつながりを持った関係になっているかどうか確認していきます

⑥ ファイナルレビュー（最終講評会）



メンバーは、完成した映像を使ってプレゼンテーションをします。チューター、ゲスト、他のメンバーのコメントを受け、自分の思うところがどのように映像作品に反映したのか確認していきます。最後にメンバーのひとつひとつの映像作品を頭の中でつなぎ合わせて映像を作ります。この映像には、自分たちで作ったまちが映しだされていきます。

どんなこととするの？

自分の思うところにしたがって、まちを歩いて映像で断片を切り取っていくひとりぼっちの漂流と、映像についてディスカッションする集合とを繰り返しながら、まちの断片（小さな映像）をエディティングして作品（大きな映像）を作ります。

「まちを歩いて映像を作ろう」説明書

“THE DEMONSTRATION OF CHANGING LOCATION FROM ONE PLACE TO ANOTHER”